

# WE しもやま LOVE



## しもやまスマイルプラン《後期プラン》が完成しました！

令和3年3月に下山地域まちづくり推進協議会が策定した『しもやまスマイルプラン』は、私たちが住む下山を子どもたちの世代に引き継ぐために、将来の下山について考え、描いた未来の姿を実現するための行動計画です。このたび、今後5年間の取組をまとめた後期プランが完成しました。



▲後期プラン完成報告会の様子

3月24日（火）には完成報告会が開催されました。まず、7自治区の代表者が、それぞれの特徴ある「自治区プラン」を発表。続く「分野別プラン」では、後期に重点的に取り組む移住定住や農地保全、基盤整備、観光の4分野について、主要団体の代表者が発表しました。各発表後には、「どのように景観維持をしているのか?」、「イベントに子どもの意見を取り入れる工夫は?」といった質疑応答が交わされました。発表を通じて他自治区の取組が共有され、下山全体の連帯感が深まる報告会となりました。

皆様から寄せられた意見・感想を紹介します

【下山の将来像】子どもの声が聞こえ  
笑顔で暮らせるまち しもやま

1月5日（月）から1月23日（金）まで、『しもやまスマイルプラン《後期プラン》』の素案についてご意見やご感想を募集したところ、8名の方から計18件のご意見等をいただきました。その一部を紹介します。

- 「笑顔で下山で暮らし続けるため」に、下山のいろいろな組織で知恵を出し合っている。さらにその組織を横に繋げることで問題点を共有し、対策を検討していく必要がある。
- SNS や動画を活用し発信力を高めることで、交流人口の増加や移住促進にもつながるのでは。
- みなさんそれぞれ地域の将来の思いに、アイデアを出し検討しているところに感心している。
- できる範囲で無理のないよう、みんなで取り組んでいきたい。

ここから計画に基づき、実践のスタートとなります。一人ひとりができる取組から進めていきましょう。本編は豊田市ホームページからご覧ください。



▲各自治区プランのタペストリー



## 下山地域会議が「持続可能な地域社会づくり」について提言

地域会議は、市長からの諮問（質問）に対して答申（地域としての意見・回答）を行うほか、地域の声を集約し、地域課題の解決に向けて行政へ提言する役割を担っています。下山地域会議では、令和6年度から令和7年度にかけて、2つの分科会に分かれて協議を進めてきました。このうち、分科会①「下山地区の農地保全」については、1月9日（金）に市長へ提言を行いました。今回は、2月16日（月）に分科会②「持続可能な地域社会づくり」についても市長へ提言を行いましたので、その内容をご紹介します。

### 提言（地域の意見、回答）

#### ①「お役」の棚卸しと負担軽減

自治区内で住民が担う役割を明確化し、依頼業務や自治区行事の見直しを行う。

#### ② 誰もが担える「引継ぎ書」の導入と定着

業務量の多い役職について、円滑な業務移行に向け、引継ぎ書の雛形を活用し業務内容等の明文化を進める。

#### ③人口減少に応じた組織再編（合併）の検討促進

客観的なデータを用い、組織再編の検討を促す。



▲太田市長と下山地域会議（2月会議にて）

持続可能な集落運営のためには、お役を担う方々の負担軽減が重要です。これまでのやり方を見直し、無理のない体制や役割分担へと少しずつ変えていくことが、次の担い手につながると考えています。

今回の提言が、地域のみなさんが課題を「自分ごと」として考え、負担軽減や持続可能な集落運営について検討するきっかけとなれば幸いです。

下山地域会議 副会長 川合 成幸

地域の良いところを  
発信しよう



## しもやまフォトコンテスト#2025結果発表

豊田市しもやま観光協会が実施した「しもやまフォトコンテスト#2025」について、写真93点、Instagram投稿84点の作品応募がありました。

3月16日（月）、香恋の館にて授賞式が行われ、賞金と豪華賞品が手渡されました。ご応募ありがとうございました。

写真は香恋の館2階ギャラリーに展示されていますので、ぜひご覧ください。また、しもやまフォトコンテスト#2026も開催中です。たくさんのご応募お待ちしております。



▲グランプリ作品  
「夜明けのテイクオフ」



▲金賞作品  
「行ってくるよ」



▲銀賞作品  
「下山で体験した  
僕の夏休み」



▲銅賞作品  
「橋の向こうに  
秋の里山」



こんどう けいた

## 近藤圭太さん（和合在住）の椎茸肉まんによる新事業

3月11日（水）、新城市にてあいちの山里アントレワーク実践者活動報告会が開催されました。この事業は愛知県が主催し、豊田市の旧町村部をはじめ、愛知県東部の山里での仕事の創出や人材の育成を目的としています。起業等により地域の課題解決に挑戦するアントレワーク実践者は本事業の支援を受けながら自身のビジネスプランの実践に向けて取り組んできました。

下山地区からは近藤しいたけ園の近藤圭太さんが参加しました。近藤さんは自身も生産する原木椎茸の一次産業を下支えするため、原木椎茸のに入った中華まん『山包（やまづつみ）』での六次産業化に取り組みました。現在『山を包む』の屋号で出店販売を行っています。

近藤さんは「自分の子どもにも安心して食べさせられること」を原点に安心・安全へのこだわりで選び抜いた国産食材を使用し、製法にもこだわっているそうです。原木椎茸産業をはじめ地域で持続可能な一次産業の実現と中間地域の発展に尽力したいと想いを語られていました。

昨年の世界ラリー選手権（WRC）において、和合の住民観戦エリアでも販売され、好評な具だくさんのしいたけ肉まん『山包』ですが、近々オンライン販売もスタート予定とのこと。楽しみに待ちましょう。



▲報告会の様子



▲会場のブースの近藤圭太さん



近藤しいたけ園  
ホームページ



## 湖と森の音楽祭in三河湖が開催されました

3月14日（土）に「湖と森の音楽祭 in 三河湖」が三河湖テラスこりんで開催されました。当日は、ハンドパンの打楽器奏者である立花朝人（たちばなあさと）さんとギタリストの伊藤智美（いとうともみ）さんのユニットMIO-美音-による演奏が行われ、雄大な三河湖を背景に柔らかな響きが会場を包みました。

参加者からは「ハンドパンという楽器の演奏を初めて聴きました。三河湖の風景と音楽がとてもマッチしていてよかったです」、「お天気が良くてとても気持ちの良い場所でコンサートを楽しめて最高でした」とのお声をいただき、自然豊かな三河湖でゆったりとした時間を過ごしました。

また、参加者には三河湖共栄会のご厚意で近隣のお店で使える割引券が配布され、「ドリンクもついて、500円チケットもあってすごくお得で魅力的なイベントでした」と大変好評でした。三河湖共栄会の皆様につきましてはご協力いただきありがとうございました。

今後も三河湖周辺でのイベントを企画していく予定です。ぜひご参加ください。



▲三河湖テラスこりんでの演奏の様子



## 下山支所でマイナンバーカードが受け取れます

旭、足助、稲武、小原、下山、藤岡の6支所にてマイナンバーカードの受取りができるようになりました。

### 〈支所での受取りの注意事項〉

- ・支所での受取りは、事前予約が必須です。（予約がない場合カードをお渡しできません。）
- ・予約方法はコチラ↓

#### ①LINE予約（スマートフォン等）

右の二次元コードからアクセスできます。



#### ②電話予約 0570-083-130

（マイナンバーカードコールセンター）

受付時間 【平日】8：30～17：15 【休日※<sup>1</sup>】9：00～17：00

※1 休日窓口開設日のみ

【予約期限】 予約の変更・キャンセルを含む。

【参考】

市役所（本庁）：来庁日（手続きする日）の直前の営業日午後2時まで。

旭、足助、稲武、小原、下山、藤岡支所

：来庁日（手続きする日）の6営業日前の午後2時まで。

【受付・問合せ】

マイナンバーカードコールセンター

電話番号 0570-083-130

受付時間 平日8:30～17:15



「電子証明書」の有効期限



←「有効期限通知書の詳細」

下山の誇りを受け継ごう



伝統・文化

## しもやま民話の生まれた里巡り～田平沢を歩く～を開催

3月7日（土）、地元作家なかむらひろこさんを講師に招き、地域の昔の暮らしや自然に触れながら歩いて巡りました。羽布・和合・大沼に続く4回目のイベントで、今回も募集開始から早い段階で定員となりました。

今回は田平沢をテーマに、地名である立岩の由来の岩「立岩」や白山神社などの史跡を巡りました。めの字薬師では、額にたくさん書かれた「め」の字が読めると、目の病が治ると言われ、20人の参加者はお互いに譲り合って見学をしていました。

参加者は、なかむらひろこさんの言葉に耳を傾けながら、「普段素通りしている場所にそんな由来の石仏があったんだ」、「立岩の由来の岩が本当にあったんだ」等、新たな発見に感嘆の声を上げていました。地元の参加者からは「今日聞いたお話を知人に教えてあげたい」との声もあり、地元愛を深める機会となったようでした。

本イベントの民話等は「子どもたちに語り継ぎたい しもやまの民話」として豊田市電子図書館に掲載しています。興味を持たれた方はぜひ見てみてください。



▲白山神社 夫婦杉前で記念撮影



▲めの字薬師 説明の様子



## 令和8年度 転入、転出者の紹介



### 令和8年度 転入者



はまい としろう  
担当長 **濱井 敏郎**

上郷支所から異動してきました。下山支所へは20年ぶりの復帰です。地元出身者として地域の方々に恩返しができるよう一生懸命取り組んでいきます。よろしくお願ひします。



まつい きよたか  
担当長 **松井 清高**

福祉部よりそい支援課から異動してきました。下山地区の皆さまの声に耳を傾けながら、安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



そのだ まゆ  
書記 **園田 真優**

今年度新規採用されました、園田真優と申します。分からないことだらけですが、一日でも早く業務を覚え、下山地区に貢献できるよう、笑顔で精一杯頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします！

### 令和8年度 転出者

お世話になりました

鈴木 春彦：森林課へ（後列右から2人目）

浅井 豊久：契約課へ（後列右から3人目）

井ノ本 崇史：監査委員事務局へ  
（後列左から2人目）



### 下山地区データ

人口  
**3,846** 人  
(-69)

男性  
**1,924** 人  
(-33)

女性  
**1,922** 人  
(-36)

(3月1日現在)  
※ ( ) は前年同月比  
世帯数  
**1,635** 世帯  
(-11)

### 発行者情報

編集・発行

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）  
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344  
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

# まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

## 下山地区版 「地域ふれあいサロン」 周知チラシについて



【表面】

自治体	町・市・区名	実施曜日・実施場所	サロンの特徴
東海	滝川町 山北町	毎月第1週 滝川町公民館	男女混合です
	東海市 山北町	毎月第1週 山北町公民館	男女混合です
北陸	富山県 舟橋町	毎月第1週 舟橋町公民館	高齢者専用です
	石川県 小松市	毎月第1週 小松市公民館	高齢者専用です
	石川県 小松市	毎月第1週 小松市公民館	高齢者専用です
	石川県 小松市	毎月第1週 小松市公民館	高齢者専用です
山梨	山梨県 山梨市	毎月第1週 山梨市公民館	高齢者専用です
	山梨県 山梨市	毎月第1週 山梨市公民館	高齢者専用です
岐阜	岐阜県 岐阜市	毎月第1週 岐阜市公民館	高齢者専用です
	岐阜県 岐阜市	毎月第1週 岐阜市公民館	高齢者専用です
愛知	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です
	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です
愛知	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です
	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です
愛知	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です
	愛知県 豊田市	毎月第1週 豊田市公民館	高齢者専用です

【裏面】

こちらのチラシは、ご覧いただけましたか？

この度、下山地区で自治区活動として行っている「地域ふれあいサロン」の活動日や開催場所等をチラシにまとめてみました。

地域ふれあいサロンは、子どもから高齢者までいきいき元気に暮らせるように、近隣住民の「ふれあい」の場づくりによるご近所支え合いの自治区事業です。

チラシを手にとっていただき、自治区内で行っている「地域ふれあいサロン」へぜひ、お気軽にご参加ください！

※チラシは、4月以降公共施設に設置します。

## お世話になりました ～異動者よりごあいさつ～

「春」の語源は、草木の芽が「張る」が転じて「春」になったという説があります。

春は「別れ」と「出会い」の季節と言われていますが、四季の中でも生命を芽吹かせ、躍動し、成長する季節でもあります。

異動者・転入者、そしてまどいの丘職員がそれぞれの場で活躍できるよう見守ってください！

この度、3月の人事異動で相談支援課へ異動することになりました。5年間、地域の皆さまには、たくさんお世話になりました。下山地区は、人はもちろん、環境も素敵なおとこで、車で通勤したり訪問したりしたときに、景色がきれいなところが、とても印象的です。

また皆さまに、会える日を楽しみにしております。



松井 清香（相談支援課へ）

よろしくお祈りします ～採用者・転入者～

北浦 侑弥（新規採用）

4月からの新体制は、5月号にてお知らせいたします



# 下山交流館だより

連絡先  
TEL:0565-91-1650  
FAX:0565-91-1030



開館:午前9時~午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P:<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

## 令和8年度 交流館自主グループ一覽

自主グループに関するお問い合わせ、見学等については交流館へご連絡ください。

グループ名	活動内容	活動場所	活動日時
しもやまコーラスささゆり	コーラス	視聴覚室	第 2・4 (火) 9:00~11:00
結 花	フラダンス	視聴覚室	第 1・3 (水) 13:00~15:00
なごみの会	パッチワークキルト	12会議室	第 4 (木) 12:00~15:00
手編みサークル	編み物・まくらめ作品	12会議室	第1・2・4(土) 9:00~12:00
下山囲碁・将棋クラブ	囲碁・将棋の対局	21会議室	第1・3・5(日) 9:00~15:00
書架係 (ショッカー)	図書利用促進活動	図書室	不 定 期
ささゆり下山保存会	ささゆりの保護活動	下山地区周辺	不 定 期

## 令和8年度 雑誌一覽

- VERY(女性総合誌) **NEW**
- おとなの週末 (旅行) **NEW**
- BE-PAL(アウトドア) **NEW**
- 日経TRENDY (ビジネス)
- クロワッサン (女性総合誌)
- LDK (生活)



## 講座報告

### やまの保健室プラスサロン



2/19(木)保健師による健康相談と咀嚼力チェック、血管年齢測定、健康体操を行いました。



次回は 4/16(木) 9:30~

ギター・篠笛・尺八演奏鑑賞会を行います。  
どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

## お知らせ

### ★5月のロビー展示



しもやまラリー実行委員会による  
活動紹介、ミニカー、選手のサインなど

### ★ WRC FORUM8 RALLY JAPAN 2026

パブリックビューイングを実施します!

日時: 5/28(木)~31(日)  
9:00~17:00



会場: 下山支所ロビー

下山からラリーを盛り上げよう!

## 学習室開放

学生の方を対象に、利用のない部屋を学習室として無料開放しています(フリーWi-Fi完備)ご利用の方は窓口にお申し出ください。

【利用時間】 9:00~20:00

(中学生以下 17:00まで)





# 石仏の④ 弘法様

絵と文  
たつみひろこ

ご縁の仏様と  
2体で祀られる  
ことが多い。



よく見られる  
弘法像の姿

右手に  
金剛杵  
(密教の法具)



左手に  
念珠

お坊様の  
姿

弘法さんのお大師さんとお親しみを含めて呼ばれる「弘法大師」は奈良時代生まれの「空海」という名のお坊様。平安時代に唐へ渡り密教の興衰を受け頂いた「遍照金剛」という号でも呼ばれるがこの世を去った後の仏としてこの名「弘法大師」で親しまれていまも。お坊様空海さんは真言密教を世に広めたとおえは誰ぞお寺に入る学校を作ったり、治水事業に貢献したり、しかせ「三筆」を言われる書道の名人。すべにお坊さんで今でも親しまれていのです。



## 鯖弘法

下しても 洞樹院、弘法山で4月29日に弘法祭りが開かれ、昔はサーカスや見世物小屋まで出て大にぎわいだったとよ。東部地区(大桑、羽布、野原、栗野、阿蔵等)では各家で「南無大師遍照金剛」の旗を立て、祀っている弘法様を皆に参ってもらいお接待する弘法祭りが今も続いているよ。お接待のお菓子が楽しめで「おんこさん」もたまたまが通水止って参るよ。

弘法山の中腹に「鯖弘法」という伝説を伝える像があるよ。阿波の国(徳島)の馬子がお坊さんをばかにして荷の塩サバを分けてやらされた。すると馬が倒水籠った馬子が塩サバを差し出すと馬は立ち上がり海に放たれた塩サバは泳ぎ上がった。うな。馬子はひ水伏してお坊様(弘法大師)の弟子になったね。

お坊さんには粟が取りやすいように木を低くしたとか、阿波には杖を突いて身を滑かせ刺した杖が根の大樹に育ったとか、全国に伝説が残っているよ。



塩サバを手に

この形を見たら鯖弘法